

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】令和7年3月6日(2025.3.6)

【公開番号】特開2024-46698(P2024-46698A)

【公開日】令和6年4月3日(2024.4.3)

【年通号数】公開公報(特許)2024-061

【出願番号】特願2024-26178(P2024-26178)

【国際特許分類】

E 03 D 11/08 (2006.01)

10

E 03 D 11/00 (2006.01)

【F I】

E 03 D 11/08

E 03 D 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】令和7年2月26日(2025.2.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

洗浄水により洗浄して汚物を排出する洗い落とし式水洗大便器であって、

汚物を受ける汚物受け面と、この汚物受け面の上部に形成されたリム部と、上記汚物受け面の下部に形成されその内部に溜水面が形成されるツボ部と、を備えたボウル部と、

上記リム部に沿って洗浄水を吐水する第1リム吐水口と第2リム吐水口であって、上記第1リム吐水口は上記ボウル部の後方左側の領域に配置され且つ上記ボウル部の汚物受け面の前方側を旋回する前方主流を形成し、上記第2リム吐水口は上記ボウル部の後方右側の領域に配置され且つ上記ボウル部の汚物受け面の後方側を旋回する後方主流を形成する、上記第1リム吐水口と第2リム吐水口と、

30

上記第1リム吐水口と第2リム吐水口に洗浄水を供給する貯水タンクと、

上記ボウル部の底部に接続された排水管路と、を有し、

上記第2リム吐水口は、上記溜水面の後端よりも後方に配置され、

上記第1リム吐水口から吐水された洗浄水の前方主流と、上記第2リム吐水口から吐水された洗浄水の後方主流が、上記溜水面を平面視で前後方向及び左右方向を二分する前後方向中心線及び左右方向中心線により4つの領域に区分された上記溜水面の異なる領域に、溜水面への洗浄水の流入から流入の終了までの期間を3分割した内の最初の期間である洗浄開始初期にそれぞれ流入し、

40

上記第1リム吐水口から吐水される洗浄水の前方主流が上記ツボ部の側面に沿って上記溜水面に流入するように構成されていることを特徴とする洗い落とし式水洗大便器。

【請求項2】

上記溜水面に流入した洗浄水の所定のエネルギー蓄積量が1秒以内に4つの領域に区分された上記溜水面の3つ以上の領域に到達するように構成されている請求項1に記載の洗い落とし式水洗大便器。

【請求項3】

上記洗浄水の前方主流と上記後方主流が、合流することなく、上記溜水面へ流入するように構成されている請求項1に記載の洗い落とし式水洗大便器。

50